第3回学校保健委員会資料

令和７年度
第２回学校保健委員会

～学校歯科医による職員研修を行いました～

令和７年１０月１７日
福岡県立糸島特別支援学校

≪研修テーマ≫
咽頭喉頭部異物から誤飲と誤嚥の対応

９月１８日(木)、本校学校歯科医の塚本末廣先生より、『咽頭喉頭部異物から誤飲と誤嚥の対応』について教職員対象に研修をしていただきました。誤飲、誤嚥、窒息は、誰にでも起こりうる身近にある危険です。今回の研修では、誤飲、誤嚥のメカニズムや対応について詳しくお話していただきました。

また、窒息については、事例をもとに初期対応の重要性についてお話していただき、改めて‘‘子どもたちの命を守る行動‘‘を再確認する機会となりました。 今後も給食時間には、『正しい姿勢で食事をすること、口に入れすぎないこと、しっかり噛むこと』など子どもたちの特性に合わせた指導を心掛けていきたいと思います。

塚本先生、貴重なお話を聞かせていただきありがとうございました。

≪窒息時の初期対応について≫

チョークサインは窒息サイン！

喉を押さえて苦しそうにしているときは窒息の可能性があります。

迷わず救急車へ通報

救急車到着までの間、右の方法で応急措置をしましょう！

背部叩打法

立位または座位で、患者を前かがみにし、肩甲骨間を手根部で強くたたく（４～５回）。

ハイムリッヒ法

患者の背後から両腕で上体を支え、手をおへその少し上に手を当て、一方の手を握りこぶしにし、手前上方向に強く突き上げる。